令和7年度　第1回　物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業一覧

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期
1	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	水道事業会計負担事業	①物価高騰による水道契約者（官公署及び伊勢崎市境島村地区を除く）経済的負担を軽減するため、水道料金のうち基本料金の4カ月分の免除を実施する。 ②本庄市水道事業会計に繰り出し　給水等に係る費用、広報配布・印刷製本（基本料金免除のお知らせ）、料金システム改修費等 ③以下のとおり 1)令和6年の水道料金の基本料金の免除実績を基に、料金改定後の令和7年9月から12月までの4か月分の水道料金の基本料金：213,478千円（税込） 2)広報（基本料金免除のお知らせ）印刷・配布（委託料）：1,000千円（税込） 3)料金システム改修・免除額算定等（委託料）：4,000千円（税込） 合計　218,478千円（税込） ④水道契約者（官公署及び伊勢崎市境島村地区を除く）	R7.9	R8.1
2	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	水道料金軽減事業	①物価高騰等の影響による水道契約者の経済的負担を軽減するため、水道料金のうち4か月分の基本料金相当額を補助する。 ②補助金、通信運搬費 ③他市町の水道事業料金 補助金： 口径13mm（伊勢崎市料金）690円×1.1×90件×4か月＝273,240円 口径20mm（伊勢崎市料金）900円×1.1×2件×4か月＝7,920円 口径13mm（上里町料金）1,140円×1.1×2件×4か月＝10,032円 小計　292,000円 通信運搬費： （定型内50g以内）110円×100通（申請書）＝11,000円 （定型内50g以内）110円×100通（交付決定通知）＝11,000円 （定型内50g以内）130円×100通（返信用・料金受取人払い）＝13,000円 小計　35,000円 合計　327,000円 ④本庄市内に給水装置を有し、他市町の水道事業から給水を受けている本庄市民。※官公庁を除く。	R7.9	R8.1